

**英語立県沖縄応援事業**  
**第11回英語教育を考えるフォーラム in Okinawa**  
**～新たな英語教育のための改革とその対応～**

**1 趣旨・目的**

急速なグローバル化が進展する中で、異文化理解や異文化コミュニケーションはますます重要になり、国際共通語である英語力の向上は日本の将来にとって極めて重要です。東京オリンピック・パラリンピックを迎える2020（平成32年）はもとより、現在、学校で学ぶ児童生徒が卒業後に社会で活躍するであろう2050（平成62）年頃には、日本は、多文化・多言語・多民族の人たちが協調と競争する国際的な環境の中にあることが予想され、様々な社会的・職業的な場面において、外国語を用いたコミュニケーションを行う機会が増えることが予想されています。本フォーラムは過去10回にわたって開催された「英語教育フォーラム」の提言を受けて開催するもので、それぞれの立場で、それぞれに改善に取り組んだ「実践例」から見えてきた成果・課題等を踏まえながら、2020年から新しく始まる学習指導要領、大学入試等を見据えて、英語の授業は今、どのように変化しているのか、改革はなぜ必要か、教育はどのように変わるか・・・などについて検証し、英語教育の改善・充実に資することを目的とします。

**2 実施・運営**

- (1) 期 日 平成31年3月23日（土）10:00～17:00（受付9:00）
- (2) 会 場 沖縄女子短期大学・大教室（与那原町字東浜1）
- (3) 主 催 沖縄の英語教育を考える実行委員会（主管：沖英会）
- (4) 共 催 琉球新報社
- (5) 特別協力（予定）沖縄女子短期大学（公財）日本英語検定協会
- (6) 後 援（予定）沖縄県教育委員会 与那原町教育委員会 県内小中高大英語教育研究会 県内外関係大学 在沖米国総領事館 沖縄観光コンベンションビューロ 県内マスコミ各社等
- (7) 協 賛（予定）県内外関係団体
- (8) 内 容

午前の部：実践発表：10:00～12:00（各30分～40分程度）

- (1) 小学校：山中隆行氏（琉球大学附属小学校）
- (2) 中学校：宮城真由美氏（那覇市立石田中学校）
- (3) 高等学校：知念秀明氏（与勝高等学校）
- (4) 大学：渡慶次正則氏（名桜大学）

午後の部：13:00～17:00（各60分程度）

**基調講演①**

演題：各段階に応じた外国語教育～小学校から大学まで  
講師：金森強氏（文教大学教授）

**基調講演②**

演題：新しい学習指導要領と小中高の連携  
講師：大城賢氏（琉球大学教授）

パネルディスカッション：15:25～17:00（90分程度）

演題：新たな英語教育のための改革とその対応  
パネリスト：小学校・中学校・高等学校・大学の代表者

- (9) 対象：小中高大学の英語教員（塾も含む）並びに英語教育に関心のある方
- (10) 定員：約150名（定員になり次第締め切りさせていただきます）
- (11) 申込方法：次の参加申込みフォームから申込みをお願いします

沖英会HP(<http://www.okieikai.com/>)

- (12) 申し込み締め切り：平成31年3月20日（水）但し、定員に余裕のある場合に限り当日受け付け可能

(13) 参加費用：500円（資料代として）但し、学生・院生は無料

(14) 問い合わせ先：沖英会事務局 担当：又吉斎／末木誠

E-mail: [event@okieikai.com](mailto:event@okieikai.com) TEL: 090-2568-1562／090-5722-5723